

留学報告書



Flamingo Crossing Village の朝



MK クリスマスシフト終わりに同僚とアトラクション

留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名	英文：フロリダ州立大学 和文：Florida State University
留学期間	2024 年 8 月 ～ 2025 年 1 月
留学を開始した時の学年	4 年生（国際日本学部以外の場合、所属学部： ）

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	85 万円
宿舍費（1 か月あたり）	12 万円
食費（1 か月あたり）	70 万円
通学費（1 か月あたり）	0 万円
教科書代	0 万円
渡航旅費	38 万円
保険料	13 万円
その他（ ）	万円
授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？	
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）	

【フロリダ州立大学（タラハシー）滞在時】

滞在形態関連（FSU）
1) 種類
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア
2) 部屋の形態
☐ 個室 ☒ 相部屋

2

渡航について (FSU)
1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
☒ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関 (バスや電車) ☐ ホストファミリーのお迎え ☐ その他 ()
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
☒ はい (期間: 1 日) ☐ いいえ

【フロリダ ウォルトディズニーワールドリゾート (オーランド) 滞在時】
滞在形態関連 (WDW)
1) 種類
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア
2) 部屋の形態
☐ 個室 ☒ 相部屋
3) 設備
☒ シャワー ☐ お風呂 (浴槽) ☒ トイレ ☒ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー ☒ インターネット環境 ☐ 食堂 ☐ 電話 ☐ Studying Room ☒ 宅配ボックス ☐ その他 (ジム、プール、バスケットなど)
4) 住居を探した方法
☒ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて ☐ 個人的に探した ☐ その他 ()
5) インターンシップ先までの利用交通機関と通学時間 (片道)
利用交通機関: ☒ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ その他 ()
通学時間 (片道): 30 分
6) 宿泊費は、どのように支払いましたか？
☐ 海外送金 ☐ クレジットカード ☐ 口座振込 ☒ その他 (給料から天引き)
7) 滞在先についての満足度を教えてください。
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

現地情報 (WDW)
1) WDW や Flamingo Crossings Village 内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
☐ はい (利用機関名:) ☒ いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
☒ はい ☐ いいえ
4) インターンシップにあたり、必須の予防接種はありましたか？
☒ はい ☐ いいえ ↳ 「はい」の場合予防接種の種類: MMR(麻疹、風疹、おたふく)
5) インターンシップ先内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？

☒ インターンシップ先の友人 ☒ インターンシップ先の上司・同僚 ☒ 日本にいる友人や家族 ☒ 海外留学先大学(FSU)の先生 ☐ 海外留学先大学(FSU)のカウンセラー ☒ インターンシップ先の担当窓口 ☒ Flamingo Crossings Village のスタッフ ☐ その他 ()
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
ディズニープロパティ内は治安もよくセキュリティも常駐していたため、身の危険を感じることはなかった。ダウンタウンの方まで行くと人が少なく、1人で歩くのは危なそうな場所もあった。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
パーク内、アパート内ともに wi-fi があり、問題なく利用できた。(アパートの wi-fi は初期設定段階の接続に時間がかかるが忍耐強く待てば繋がる) 格安 eSIM が安くて便利だが、アパートや部屋の場所によっては繋がりにくいこともあった。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
給料で賄っていた。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
値段は安くなかったが寮の近くに小さめの Target があった。大型スーパーには寮のバスで連れて行ってもらえた。日本食も展開するアジアネットスーパーアプリ(Weee!)で食料を配達してもらったこともあった。
10) 滞在費は、どのように支払いましたか？
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他 ()
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
基本的にお金を払えばほしいものは現地で調達できる。また、プログラムの終了に伴って定期的に入退寮する人がいるため、食材や生活雑貨をトレードする Facebook グループなどがあった。

移動について (WDW)
1) フロリダ州立大学から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
☒ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関 (バスや電車) ☐ ホストファミリーのお迎え ☐ その他 ()
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
☒ はい (期間 : 3、4 日間) ☐ いいえ

学習・インターンシップについてのレポート (履修した科目ごとに記入してください)
履修した授業科目名
Global Perspectives: Communication (Intercultural Communication)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
渡航 1 週間目の FSU での授業。ハリケーンで大学が閉鎖されたとき以外は対面形式で行われた。異なる文化、言語、バックグラウンドを持つ人とのコミュニケーションに伴う弊害や困難、それに対する向き合い方や解決策などを講義形式で学んだ。ディスカッションの時間や自分の考えをレポートにまとめる課題、チームごとのロールプレイングの課題などがあった。

履修した授業科目名の評価
☒ 非常に満足 ☐ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

履修した授業科目名
Application of Communication Skills (Applied Intercultural Communication)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
WDW 到着後、月に 1 回行われていた授業。 FSU の講師が寮に来て対面形式で行われた。同時期に FSU 経由で同じプログラムに参加していた韓国人の留学生とのディスカッションの時間や、授業の内容を踏まえ現地の生活で感じたことなどをレポートにまとめる時間が毎回あった。 講義自体は月 1 回だが、ほとんど毎週授業の予習や動画視聴などの課題があった。余裕をもって取り組めば、インターンシップや現地での生活を侵すほどのウェイトのものではない。
履修した授業科目名の評価
☒ 非常に満足 ☐ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

履修した授業科目名
Communication Internship (Intercultural Communication Practicum)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
WDW でのインターンシップ。 6 か月間で各 3 か月、2 つのロールをすることになる。最初の 1、2 週間で OJT があり、研修の最後にアセスメントを受けて合格すれば独り立ちできる。間違いなくここできしか出来ない経験ができた。
履修した授業科目名の評価
☒ 非常に満足 ☐ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由	3 年生になり、大学生活を振り返った際に何も成し遂げられていないと感じ、卒業前に何か大きなことを成し遂げたいと思ったことがきっかけ。また、海外に観光客として訪れるのではなく海外で生活してみたかったことも理由の 1 つ。この留学先を選んだのは自分の人生を語る上で、多くの人が経験していないユニークな経験をしたかったことと 4 年次での留学になるため社会人になっても通用するスキルを身につけられるのではないかと考えたことが挙げられる。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	英語の勉強は、どれだけやっても現地では足りなかったと感じるので、可能であればボキャブラリーを増やしておくとか洋画を見て耳を慣らしておくとか出来る限りのことはしておいた方がいい。ただ、行ってしまえばもう逃げ場はないので現地では確実に英語力は伸びると思う。

留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等	Uber(配車アプリ)、Weee!(アジアネットスーパー)、CastLife(キャスト用アプリ)、My Disney Experience(ゲスト用アプリ)、WhatsApp(海外版LINE)など
大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)	同じ college program やパートタイムの同僚がいたが、皆良い人で恵まれた環境だったと思う。特に international college program の同僚は母国を離れて働く苦労を共有しているため、とても優しくフレンドリーに接してくれた。日本と比較してリーダーやコーディネーターとの距離が近いことに驚いた。
滞在先の雰囲気	自分以外全員アメリカ人のルームメイトだった。 生活習慣の違いは少しあったが、しっかりコミュニケーションを取ることで解決できたため、特に生活上の大きな問題はなく程よい距離感を保って楽しく生活できた。
留学先における交友関係	同僚や現地で知り合った友人、明治大学や他の大学から同じプログラムに参加している日本人の友人と出かけることが多かった。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	緊急時やトラブル対応など日常とは異なるレベルの英語力を必要とされる場面でのゲスト対応は大変だった。また、言語の壁だけではなく生きてきた県境の違いで友人同士の会話についていけないときはつらかった。
留学先における学習、課題や試験	FSU から出される週 1 回程度の課題に取り組んでいた。
大学外の活動(課外活動や自由時間など)	他の参加者と同じく、オフの日はパークで過ごすことが多かった。また、連休を取ってニューヨーク、LA、メキシコなどに旅行に行った。なるべく部屋に閉じこもらずに外に出て活動することを意識していた。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	下にも記すように、特に 3、4 年生で就活との兼ね合いが原因で参加を迷っている人は絶対に参加を諦めないでほしいと思います。周りと同じ 4 年間で卒業しないことに不安を感じたり、1 人だけ就活していないことに焦りを感じたりすると思いますが、それを上回る貴重な経験が出来ます。また、海外に行けば色々なキャリアの在り方に気が付きます。卒業前最後の挑戦として参加することを強くお勧めします。
就職活動について 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。例えば、留学前や留学中の就職活動へ向けた準備や、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。 ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
4 年次での渡航だったため、就活は終わってから参加した。実際に就活を経験したことと、3 年生が現地で就活をしていて勤務スケジュールや時差で大変そうであったことから、3 年生で参加する場合は帰国してからもしくは卒業を 1 年遅らせての就活で十分間に合うのではないかと感じた。就活に対する不安や懸念で留学を諦めてしまうのが一番もったいないと思う。この経験はガクチカの強化にも役立つと思うので、卒業前にやりたいことはやりきるべきだと思う。	